

小平市教育委員会 様

学校名 小平市立上宿小
校長氏名 齋藤 祐介



令和8年度教育課程について (届)

このことについて、小平市立学校の管理運営に関する規則に基づき、下記のとおりお届けします。

記

1 教育目標

(1) 学校の教育目標

日本国憲法、教育基本法の精神に則り、公教育としての責任を明確にし、東京都及び小平市の教育目標を踏まえ、心身ともにたくましく知性と感性の豊かな児童の育成を目指して次の目標を設定する。

- やさしい子 ~豊かな人間性~ 相手の心情を考えるやさしさと連帯性の育成
- ◎かしこい子 ~確かな学力~ 豊かな情操に支えられた創造的思考力の育成 (第1重点)
- ◎がんばる子 ~たくましさ~ ねばり強く追求する意志力の育成 (第2重点)
- じょうぶな子 ~健康・体力~ 心身ともに健康で前向きに生きる力の育成

(2) 学校の教育目標を達成するための基本方針

児童や保護者・地域・教職員など、学校に集う一人一人が居場所を共に創り合い、「楽しい」「明日も来たい」と思える学校づくりを行うことで、知・徳・体のバランスのとれた児童を育成する。

○[学力の向上]

校内研究や日常的な研修を通して授業改善を行い、児童がめあてをもち主体的・協働的に学ぶ授業を実践するとともに個別最適な学びとなるようにする。また、朝学習を効果的に活用し、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図る。

○[健全育成]

個の成長を認め、児童の自己肯定感を高める指導を重点とし、安心できる居場所づくりを行う。また、人権尊重の理念に基づき自他を大切にすることを育てるとともに、規範意識を高め、基本的な生活習慣の定着を図る。

○[特別支援教育の推進]

学級での日常的な支援と組織体制を充実させることにより、こども理解を深め、こどもたち一人一人に合った、分かりやすい指導・支援の実現を図る。

○[体力の向上]

体育授業の充実や学校2020レガシーなどにより、運動好きで日常的に運動に親しむことのできる児童の育成を図る。

○[キャリア教育の推進]

特別活動と総合的な学習の時間を柱として、勤労観・職業観を育むことにより、自分のよさに気づき、将来の生き方や生活について前向きに考え、ねばり強く行動する児童の育成を図る。

○[地域連携の推進]

コミュニティ・スクールのよさを生かし、地域の教育資源を積極的に活用することにより、学びの可能性を広げ、地域と学校が協働して児童の育成を推進する。

○[情報教育の推進]

学習者用端末やその他ICT機器の効果的な活用を推進することにより、個別最適な学びを実現させ、主体的・協働的に学ぶ力と情報活用能力の育成を図る。